

時	6/29(土)	6/30(日)
8		
9	9:30 <CONE 全国フォーラム>受付開始	9:00
10	10:00 開会式	11:45 分科会-II ㊦
11	10:20 全体会 ①	
12	12:00 休憩	12:00 休憩
13	13:00 分科会-I ㊦	13:00 全体会 ②
14	17:00	14:45 閉会式
15	13:00 分科会-I ㊧	15:00 終了
16	15:00 分科会-I ㊨	
17	17:00 チェックイン・展示紹介	
18	18:30 情報交換会(希望者のみ)	
19	20:30	
20		



CONE 全国フォーラム

自然体験活動は次世代へ

自然をもっと楽しむために

CONE 全国フォーラムは、2017年度から3年計画で「自然体験活動は次世代へ」をテーマに開催しています。3年目となる今年は、自然体験活動に対して様々ななかかわり方がある中で「何を大切にしているか、何を伝えていきたいか」という視点で全体テーマを「自然体験活動をもっと楽しむ」としました。(もちろん、今年をはじめの方も十分に楽しめる内容です!)

全体会●パネリストの方々からは、「自然(体験活動)を好きになったストーリー」や「向き合い方、楽しみ方」などをお聞きします。

皆様の中にある自然への想いやストーリーを持ち寄り合い、次への一歩のエネルギーにしませんか?

●CONEとは

NPO 法人自然体験活動推進協議会(CONE、コーン)は、『自然体験活動憲章』に基づいて自然体験活動の推進と普及を行っています。

自然学校をはじめとする自然体験・アウトドア・環境教育などの分野で活動している全国の団体で構成される国内最大のネットワーク組織です。

●自然体験活動憲章

- 一、自然体験活動は、自然のなかで遊び学び、感動するよるこびを伝えます。
- 二、自然体験活動は、自然への理解を深め、自然を大切にす気持ち育てます。
- 三、自然体験活動は、ゆたかな人間性、心のかよった人と人のつながりを創ります。
- 四、自然体験活動は、人と自然が共存する文化・社会を創造します。
- 五、自然体験活動は、自然の力と活動にともなう危険性を理解し、安全への意識を高めます。

●交通アクセス



【小田急線】参宮橋駅下車 徒歩7分
 【地下鉄千代田線】代々木公園駅下車 徒歩10分(代々木公園方面出口)
 【京王バス】代々木5丁目下車 徒歩1分
 ・新宿駅西口(16番)より:宿51系、渋谷駅行き
 ・渋谷駅西口(14番)より:宿51系、新宿駅西口行き

参加定員:100名

●とき: 2019年 6/29(土)・30(日)

29(土)10:00~16:45 / 30(日)9:00~15:00

●ところ: 国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

●対象: 自然体験活動に興味ある人は、どなたでも。NEAL 指導者大歓迎!

●参加費: 6/29・30に参加 5,000円(学生 4,500円)
 ※1日のみ参加 4,000円

※29日情報交換会に参加される方は、別途4,000円が必要です。

●受付場所: センター棟1階101号室(29日9:30、30日8:30)



主催: NPO 法人 自然体験活動推進協議会(CONE)

Council for Outdoor & Nature Experiences

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

TEL 03-6407-8240 FAX 03-6407-8241 E-mail info@cone.jp 問い合わせ時間: 月~金曜日 10:00~17:00

お申し込みは
こちらから



後援: 文部科学省、国土交通省、農林水産省、環境省、公益社団法人日本環境教育フォーラム、一般社団法人日本アウトドアネットワーク、

NPO 法人森のようちえん全国ネットワーク連盟、NPO 法人海に学ぶ体験活動協議会

協力: 森環境教育事務所、野外教育事業所ワンバク大学、NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会、NPO 法人国際自然大学校、公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会、公益財団法人ハーモニセンター、NPO 法人六日町観光協会、NPO 法人やまぼうし自然学校、アウトドアチャレンジ協議会

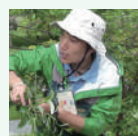
全体会① 自然をもっと楽しむために

6/29 10:20 ~ 12:00



4名のパネリストをお招きし、それぞれの立ち位置で、「自然(体験活動)が好きになったストーリー」「自身が自然体験とどのように向き合っているか」「自身はどのように楽しんでいるか」などをお話いただきます。また、キープ協会の増田直広氏をファシリテーターにディスカッションをおこないます。

ファシリテーター



増田 直広氏
公益財団法人キープ協会
環境教育事業部 主席研究員

自然体験型環境教育やインタープリテーションをベースに自然体験活動の実践/研究を行う。持続可能な地域づくり、体験型観光まちづくり、幼児環境教育、エネルギー環境教育などにも関わる。

パネリスト



岩間 杏美氏
(一財)福岡市油山市民の森協会
自然観察センター 非常勤

きのご愛好家。きのご個性(ワークショップやスケッチの展示など)を4回実施。(福岡県)、2018年大阪自然史博物館でスケッチを展示。2018年各地のきのご研究者を訪ねたりスケッチをしながら、「日本一周のきのご旅」を実施。就職しながらもほぼ毎日この記録をおこなっている。



千地そわか氏
大学3年生

高校時代は演劇部の所属、自然の中での活動は学校行事のスキーを経験していた程度。大学入学後、授業の前に紹介された野外教育事業所ワンバウ大学のボランティアリーダー説明会に参加し、1年生の5月から活動に参加。日帰り活動だけでなくサマーキャンプ、スキーキャンプにも参加し、テント宿泊や野外炊事、スノーケリングを指導に関わる。学生生活の多くの時間をボランティア活動に費やし、大学では学ぶことのできない体験に充実感を感じている。



小倉 宏樹氏
よみたん自然学校 代表

2004年よみたん自然学校を開校。日常の体験に興味があると考え、赤瓦の古民家を学び舎に、3年保育「幼児の学校」、フリースクール「小学部」の平日学校事業を軸にしつつ、週末イベント & 長期休暇キャンプ事業、ちんすこうづくり体験の観光事業を行う。ジャパンアウトドアリーダーズアワード(JOLA)2018大賞を受賞。



宮村 連理氏
NPO法人緑のダム北相模 副理事長

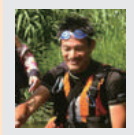
東京生まれ。小学生のとき、東京学芸大学「子どものための冒険学校」への参加をきっかけに野外活動に興味を持つ。同大学院在学中に損保ジャパン環境財団(当時)の学生プログラムで活動、公立中学校総合学習の支援などを行い、教員の道へ。学生時代より同財団が支援する森林NPO 緑のダム北相模に参加、2016年より同会副理事長。



分科会-I 6/29 10:00 ~ 17:00
A. 13:00 ~ 17:00 B. 13:00 ~ 14:45 C. 15:00 ~ 16:45

13:00 ~ 17:00 3,000円
A-1 都心の水辺Eポート・クリーンアップ作戦

江戸時代に開削され今に残る「北十間川」を中心に、Eポートで巡りながら、水際のゴミ拾いを行います。今回は収集ゴミの分類等まで行い、ゴミゼロを目指すためのアイデアを共有します。さて、今回はどんなドラマとなるのでしょうか!?



講師 橋 昌憲氏 RACファンクラブチーフガイド

「みかん」のキャンペーンで楽しい川遊びを伝えに日本各地の川に向かっています。出先で水路、水辺を目にするにつれ吸い寄せられ、覗き込んでしまいます。あ、魚がいる!水草ある〜。カエルだ!!!そんな小さな喜びを楽しんでいます。

13:00 ~ 14:45
B-1 “好きな事”を究めるといふこと

突然ですが、発表者である私は「きのこ」が好きです。食べるのも、探するのも、調べるのも日常茶飯事です。「好き」を究める事は人生において強い自信となっていきます。私をひとつの例としてご紹介していきます。そして、実際に外で散歩をしながら「好き」なことについて語り合いませんか?



講師 岩間 杏美氏 (一財)福岡市油山市民の森協会 自然観察センター 非常勤

きのご愛好家。きのご個性(ワークショップやスケッチの展示など)を4回実施。(福岡県)、2018年大阪自然史博物館でスケッチを展示。2018年各地のきのご研究者を訪ねたりスケッチをしながら、「日本一周のきのご旅」を実施。就職しながらもほぼ毎日この記録をおこなっている。

13:00 ~ 14:45
B-2 「思い」を大いに語り合おう!

自然体験活動を行うにあたって、一番大切なのは私自身の「思い」。そして、それを「カタチ」にしたものがアクティビティやプログラムです。この分科会では、それぞれの「思い」を大いに語り合いたいと思います。そして、その「思い」を「カタチ」にするヒントも出し合ひましょう。



講師 小倉 宏樹氏 よみたん自然学校

2004年よみたん自然学校を開校。日常の体験に興味があると考え、赤瓦の古民家を学び舎に、3年保育「幼児の学校」、フリースクール「小学部」の平日学校事業を軸にしつつ、週末イベント & 長期休暇キャンプ事業、ちんすこうづくり体験の観光事業を行う。ジャパンアウトドアリーダーズアワード(JOLA)2018大賞を受賞。

13:00 ~ 14:45 1,000円
B-3 環境クラフトプログラムのご紹介

環境クラフトは「銀粘土体験」と「環境教育」をセットにしたプログラムです。銀粘土体験では、粘土状になった銀粘土を使い、誰にでも手軽に世界で一つだけの純銀アクセサリ作りを体験できます。「環境教育」では、銀粘土の素材である銀をはじめとした貴金属リサイクルや、都市鉱山について学んでいただける内容です。今回は自然の葉っぱを使いペンダントトップ、ストラップを制作します。

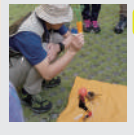


講師 吉原 秀和氏 相田化学工業株式会社 銀粘土 技能認定者、環境クラフト指導員

多摩美術大学卒。1999年からアートクレイシルバーの講師として活動を始め、油彩画や陶芸の経験を生かしたアクセサリ制作を行なう。NHK「おしゃれ工房」などテレビや雑誌等で広く紹介され反響を呼ぶ。現在、アートクレイ工房マネージャーとして講師の育成をサポート。

13:00 ~ 14:45
B-4 身近な自然を全力で楽しむネイチャーゲーム

ネイチャーゲームは1979年にアメリカで生まれた自然体験プログラムです。オリンピックセンター内の初夏の自然を全力(と言っても走ったりはしませんよ)で楽しむプログラムを体験していただきます。童心と好奇心を持ってご参加ください。



講師 ネイチャーゲーム指導員
公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

15:00 ~ 16:45
C-1 発達障がい症状改善キャンプから見てきたもの

「症状改善キャンプ」とは発達特性をもった子ども達(一般社団法人エジソン・インシュタインスクール協会に登録し改善トレーニングを受講している生徒様)を対象に、食育、知育、森育をバランスよくプログラミングした宿泊型キャンプであり、その内容と効果・課題について解説いたします。

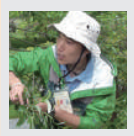


講師 田口 真嗣氏 一般社団法人天才の卵 代表理事

1961年大阪府出生。現在長野県白馬村在住。1999年より野外教育を業とし、人材育成、行動変容を生み出すトレーニングキャンプを幼児から高齢者を対象に実践している。JICA 野外訓練プロデューサーや外務省受託事業アジア諸国オリンピックチーム研修講師などを務めながら野外教育施設やリゾート地などのプログラム開発、リスク管理事業に従事している。

15:00 ~ 16:45
C-2 自然体験活動×SDGsで自然をもっと楽しもう!

現代社会の大きなキーワードとなっているSDGs(持続可能な開発目標)ですが、大切な考えであるのはわかるけれど、何やら難しそうという声も聞こえてきます。本分科会では、改めてSDGsの基本的な考え方を学ぶと共に、自然体験活動にその視点を入れる際の要点を皆さんと意見交換したいと思います。

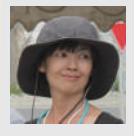


講師 増田 直広氏 公益財団法人キープ協会 環境教育事業部 主席研究員

公益財団法人キープ協会環境教育事業部 主席研究員、NPO法人自然体験活動推進協議会理事。自然体験型環境教育やインタープリテーションをベースに自然体験活動の実践/研究を行う。持続可能な地域づくり、体験型観光まちづくり、幼児環境教育、エネルギー環境教育などにも関わる。

15:00 ~ 16:45
C-3 災害支援の報告とこれから

東日本大震災での支援活動を契機に発足したRQについての説明とそれ以来取り組んできた様々な支援活動を紹介します。また、今後の災害支援に備え、初動のあり方や災害支援現場での拠点づくり、ボランティアの受入体制構築等について、団体理念に基づく災害支援活動への取り組み方針を説明します。



講師 相澤 久美氏 一般社団法人RQ災害教育センター理事

6年間米国で学ぶ。'97年より設計事務所主宰。編集、映画製作、災害情報誌の発行、被災地支援を行う。'17年よりNPO法人みちのくトレイルクラブ、RQ災害教育センター理事等兼務。ジャンルを横断し「生きる力をつける」、「命をつなぐ」ための活動を続けている。



情報交換会 6/29 18:30 ~

全体会② 自然体験活動は次世代へ 6/30 13:00 ~ 14:45 コーディネーター 増田 直広氏

分科会-II 6/30 9:00 ~ 11:45 親子参加 OK

D-1 プチ森のようちえん体験

日常型の森のようちえんでは、日々の保育の中でどのように自然とかわかっているでしょうか。森のようちえんのひとつの事例として、参加者のみなさんに園児の立場で実際に朝の会や自由遊びの時間を体感していただきます。

講師 NPO法人森のようちえん全国ネットワーク連盟 理事

9:00 ~ 11:45
D-2 2020年、100年を迎える明治神宮の樹木観察

都心にありながら17万本の樹木が生い茂る明治神宮。<永遠の森>を目指した自然林を森林インストラクターとゆったり歩きましょう。



講師 加々美 貴代氏 NPO法人よみたん自然学校 代表理事

菅平高原をメインフィールドに主に森林環境教育を実施。大学では林学を専攻、原宿の造園会社で公園の施行管理を経て現職へ。森と樹が好き。

9:00 ~ 11:45 300円
D-3 親子 de アウトドア

年長から小学生低学年を対象に、外遊びの楽しさを伝えることを目的としたイベントです。身近な環境でも取り組める「野外力検定」を教材に、親子でチャレンジします。

※原則として親子での参加を対象としていますが、大人の方で様子を知りたい方もご参加いただけます。(参加費300円/お菓子代)はお支払いいただけます)



講師 武宮 啓介氏 NPO法人六日町観光協会 子ども自然体験村 事務局長

六日町観光協会が主催する子どもキャンプを実施し、夏の12泊、6泊などの長期キャンプを中心に田植え、稲刈り、雪あそびなどの自然体験を実施しています。学校教育旅行受入、親子キャンプや雪あそび推進の「SNOW MONSTER KIDS PROJECT」を行いながら南魚沼市をベースに活動しています。

9:00 ~ 11:45
D-4 今さら聞けないSNSでの顧客獲得術

イベントや活動案内をHPで掲載してもまいち集客が伸びない。SNSを使い新たな顧客へ情報を届ける発信術を学びます。また、自然体験活動の魅力伝えて参加者を増やすには、写真の表現力が重要です。マーケティングに役立つ一眼レフの使い方の基礎も学び撮影会もします。



講師 田中 謙次氏 一般社団法人環境文化研究所 代表理事

子どもたちへの川の体験活動や安全指導者でありながら、ランドスケープデザインで「おしゃれなBAR」や「川 TERRACE」などバー・エコノミーに取り組んでいる。情報発信のデザインは水辺の価値を上げることに重要であると感じ、常に体験者の目線でニーズ分析を行っている。

9:00 ~ 11:45 1,000円
D-5 リスクマネジメント講習会

自然体験活動をおこなううえで起こり得るリスクについて、CONEが制定するカリキュラムに則って講習をおこないます。ここでは基本的なリスクについて扱いますので、これから自然体験活動をはじめようと思っている方も、興味のある方も、ぜひご参加ください。講習の終わりには修了証が発行されます。(参加費1,000円はテキスト代)

講師 CONE リスクマネジメント講習会 登録講師